

# 真面目なキミにハマるカラダの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	真面目なキミにハマるカラダの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	真面目なキミにハマるカラダを読んだことのある20代～50代の男女13名
調査期間	2025年6月5日～2025年6月6日 2026年2月4日～2026年2月5日 2026年4月3日～2026年4月4日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/mazimenakiminihamarukarada/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/mazimenakiminihamarukarada/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 真面目なキミにハマるカラダを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	2人
20代女性	0人
30代男性	2人
30代女性	2人
40代男性	2人
40代女性	4人
50代男性	1人
50代女性	0人

Q2:『真面目なキミにハマるカラダ』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	5人
★★★★	8人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3:『真面目なキミにハマるカラダ』を実際に読んだ感想を教えてください。

リンゴヤさんが描く作品の時点で優勝です。某オタク友達と同じ大学のアナザーストーリーのようです。本作主人公は負けず嫌いの柔道一筋の女の子。インドアメガネ男、拓馬との行為で一撃でその喜びを知ってしまいます。初めてなのに抗えず、汗だくになり意識を飛ばすまで何度も責められ続ける描写は最高です。高校時代は柔道のためにコンディショニングしていたはずの身体を戸惑いつつも拓也とのために整える変化もエモいです。インドアであるはずの拓也の力と溺れていく彼女の様子は、結局は彼女が女の子であることをわからせてくれます。最高。

見事なまでのプロポーションがうらやましいヒロイン。その実態は柔道女子ということで、ぜひ寝技をかけていただきたいですね。部活に明け暮れていたなら、それが失われた途端に目標を見失い然然としてしまいますよね。でもだからって次がこれって極端すぎる。まじめな子はなんでも真に受けるから大変です。

目標を見失った彼女が次に目指した道に啞然。そしてどんな世界でも勝つために努力を惜しまない。とってもまじめなヒロインです。でも相手が悪かった。真面目そうな外観には予想もつかない、こんなにもテクニシャンだったとは。それでも頑張る彼女ですが、頑張れば頑張るほどハマってしまい、より負けやすくなっちゃうのでは。

お友達は彼女の性格を知り尽くしているはずで、だからこそわざと意地悪でこの道を進めたのでしょうか。となるとかなりの策士ですね。女同士は恐ろしい。そして男もまた恐ろしい。この外観だと絶対に油断してしまいますよ。まさかこんなにも夜の世界ではすご技だったとは。彼女が勝てる日が来るとはとても思いませんね。ご愁傷様です。

柔道に夢中だった梓は鍛え抜かれたアスリート体型で魅力的に描かれています。奥手だった梓は真面目な拓馬との初めての行為では受け身になり、繊細なテクニックのあまりの良さに気絶をして終わりましたが、後日会った際に梓の側から責めた時、目覚めの瞬間を感じました。改めて行為をしようとした二人がホテルに行った時には拓馬からの要求で柔道着を身に着けて、今度は梓が積極的に強いフィジカルを活かした責めをしたのはドキドキしました。

高校までは柔道一筋だった梓が、親友からの何気ない一言で、関心が急激に高まる場所にゾクゾクしました。そんなタイミングで、真面目を絵に描いたような拓馬から誘われて、初めての相手にはいいのではないかと判断から乗ることにするも、想定外の彼のテクに思いも寄らない体験を覚えてしまうところがよかったです。リベンジとして柔道着で挑むも、ベッドの上では負け続けなところも、ギャップがあって最高でした。

ヒロインの体型が可愛すぎる漫画でした。ウエストとか二の腕は細いのにバストだけは大きいスタイルは、個人的には好きではありません。どうしても作り物感があるので、全体的にバランスの良いこのヒロインは本当に最高だと思います！しかもデニムにポニーテールと、作者さんはめちゃくちゃわかってるなあと思いました。

まず、最初に思ったのはとても絵が上手だと思いました。スタイルの良さの表現や表情など描き方がとても良かったです。ストーリーとしては最初に女性が気が強いキャラクターで男性が気が弱そうなキャラクターとして描かれていますがいざ始まると真逆のキャラクターになりギャップがとても良いと思います。総合的にとてもよかったです、最後はもっと派手に終わらせるともっといいと思いました。

柔道が得意で並みの男子にも負けないヒロインが、陰キャの男に負けてしまうという王道でありながらどこか行けない気持ちになれる作品です！ヒロインが汗だくになる描写はドキドキできて、さらに野外でもというシチュエーションがよかった。ヒロイン負けず嫌いを見せるものの、勝てるはずもなくドロドロに堕ちていく。最後までドキドキが止まりません！

真面目過ぎて面白みのない性格なのかなと思いきや、真面目過ぎて二人とも無茶苦茶面白かったです。梓はスタイル良すぎるし、簡単に堕ちちゃうところが最高です。拓馬は完全にスパダリです。イケメンではないのかと思いきや、意外と顔はイケメンだし美男美女の二人に最後までドキドキできました。

好きなら好きと言えればいい。それだけなのになんだかんだとこねくり回して本心を隠すからややこしいことになる。でもその気持ちもわからないでもないんですよね。まあ体も心もやっぱり嘘はつけないわけで、少しずつ変わっていく二人がいい。ストーリー性も重視したいということであれば、こちらでしょう。青春を感じました。

あらゆる意味でめちゃめちゃデカイ。スタイルもいいけど、高身長なのがポイント。相手は普通のイケメンではなくメガネ7:3男なので、そこもいい意味で違和感がありました。女性の身体つきは本当にこだわりを感じられ、アングルもかなり攻めています。「気持ちで負けたら…」のシーンが好きです。心情が伝わってくるのがいい。

ここ最近読んだ作品の中で間違いなくトップクラスです。古風で真面目で、しかも身体が極上の清楚系。引き締まっていて、でも肉感的という欲張りさんのボディです。お相手の眼鏡男性も真面目風で、そのよそよそしいやり取りがかえってドキドキを刺激してくれます。もちろん真っ最中も素敵ですが、事後の「また…しませんか…」にときめきました。

## 漫画全巻の部屋

by (株)グリックス